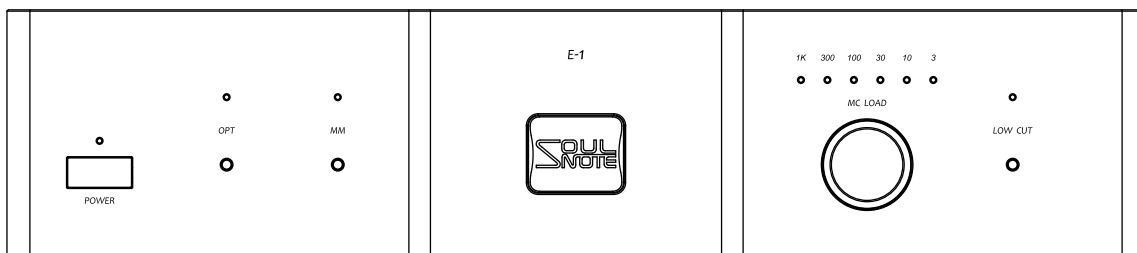


S  
OUL  
N  
O  
T  
E

# E-1 ver.2 取扱説明書

## Phono Equalizer Amplifier



お買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。

なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、  
ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

## 目 次

安全上のご注意 .....	3
前面パネルの名称とはたらき .....	6
後面パネルの名称とはたらき .....	7
バランス入出力端子について .....	9
電源ケーブルの接続について .....	9
スパイクピンの取付けについて .....	9
故障とお考えになる前に .....	10
保証・アフターサービスについて .....	10
お手入れ .....	10
規 格 .....	10
音楽鑑賞のエチケット .....	11
著作権について .....	11

### \*付属品

• 取扱説明書（本書） .....	1	• スパイクピン .....	3
• 保証書 .....	1	• スパイク用六角スパナ .....	1
• 電源ケーブル .....	1		

## 安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共に必ず保管してください。

### — 絵表示について —

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。



#### 警告



● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。



電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



● 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

● 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



● 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。



接触禁止

● 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



● 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



## 警告



- この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。
  - ・ この機器をおお向けや横倒し、逆さまにする。
  - ・ この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
  - ・ テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。



- この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。



- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



- この機器の上でろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因となります。



- この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。



分解禁止

- この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



- この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されています。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。



## 注意



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



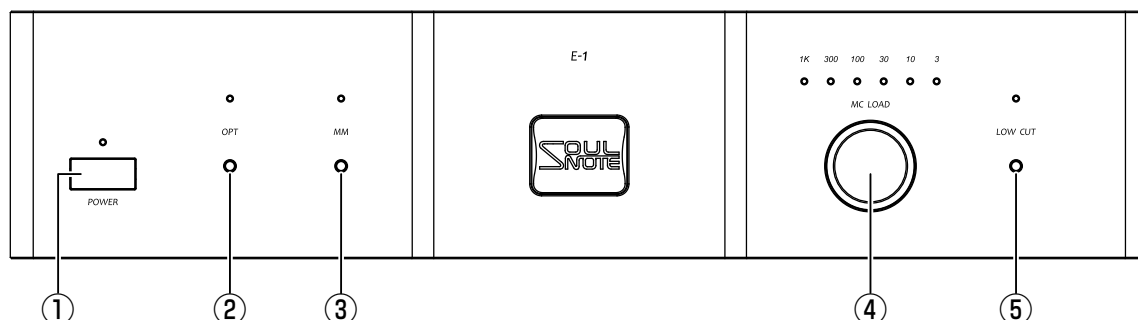
- オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

## ⚠ 注意

<div data-bbox="132 331 220 421" data-label="Image"> </div> <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。</li> <li>● 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。</li> </ul>	<div data-bbox="815 297 903 387" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス-端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
<div data-bbox="132 607 220 696" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス-の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。</li> </ul>	<div data-bbox="815 461 903 551" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてしないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
<div data-bbox="132 786 220 875" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。</li> </ul>	<div data-bbox="815 656 903 745" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいってください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。</li> </ul>
<div data-bbox="132 931 220 1021" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）に従って処理してください。</li> </ul>	<div data-bbox="815 864 903 954" data-label="Image"> </div> <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</li> </ul>
<div data-bbox="132 1088 220 1178" data-label="Image"> </div> <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</li> <li>● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。</li> </ul>	<div data-bbox="815 1043 903 1133" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。</li> </ul>
<div data-bbox="132 1357 220 1447" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。</li> </ul>	<div data-bbox="815 1312 903 1402" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。</li> <li>● この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</li> <li>● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。</li> </ul>
<div data-bbox="132 1547 220 1637" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。</li> </ul>	<div data-bbox="815 1592 903 1682" data-label="Image"> </div> <p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。</li> </ul>
<div data-bbox="132 1693 220 1783" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。</li> </ul>	<div data-bbox="815 1760 903 1850" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</li> </ul>

## 前面パネルの名称とはたらき

### 前面



#### ① 電源スイッチ (POWER)

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。電源を入れてから約5秒間は音声は出力されません。

#### ② 光電式カートリッジ切り替えスイッチ (OPT)

押すとLEDが点灯し、OPTポジション（光電式カートリッジ）となります。もう一度押すと、MMポジションまたはMCポジションに戻ります。

\*押すと約5秒間ミュートされます。

#### ③ MMスイッチ

押すとLEDが点灯し、MMポジション（負荷インピーダンス 47kΩ）となります。もう一度押すと、LEDが消灯し、MCポジションに戻ります。

\*押すと約5秒間ミュートされます。

#### ④ 負荷抵抗切り替えスイッチ (MC LOAD)

ご使用のMCカートリッジに合わせて適切な負荷抵抗を選択します。MM時は無効です。

##### 【ご注意】

ショックノイズが出る場合がありますので、負荷抵抗を切り替える際はアンプ等のボリュームを下げてください。

#### ⑤ ローカットスイッチ (LOW CUT)

押すとLEDが点灯し、超低音がカットされます。レコードのそり等によりスピーカーのウーハーが大きく動く時に使用します。もう一度押すと、LEDが消灯し、ローカットが解除されます。

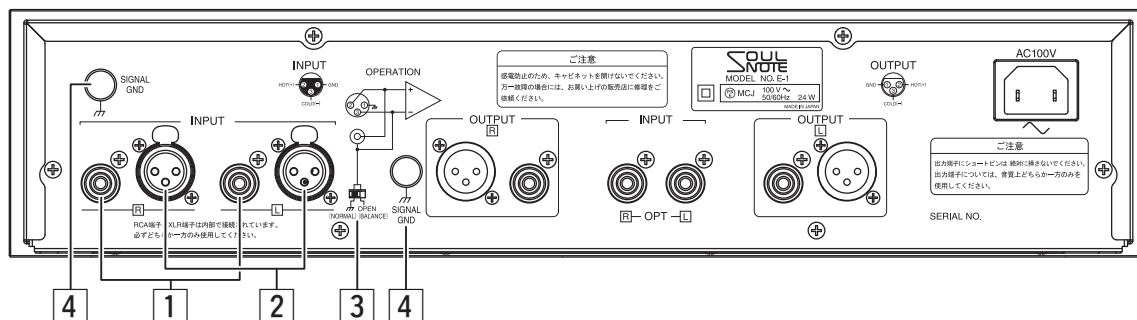
\*押すと約5秒間ミュートされます。

\*光電式カートリッジ選択時は無効です。



## 後面パネルの名称とはたらき

### 後面



#### ① フォノ入力端子 (RCA)

レコードプレーヤーのフォノ出力を接続します。

#### ② フォノ入力端子 (XLR)

レコードプレーヤーのバランス出力ケーブルを接続します。

- \* RCAケーブルとXLRケーブルはどちらか一方のみを挿してください。同時に挿すのは絶対に避けてください。
- \* 入力端子を接続するときは、必ず電源を切った状態で接続してください。

#### ③ オペレーション切り替えスイッチ

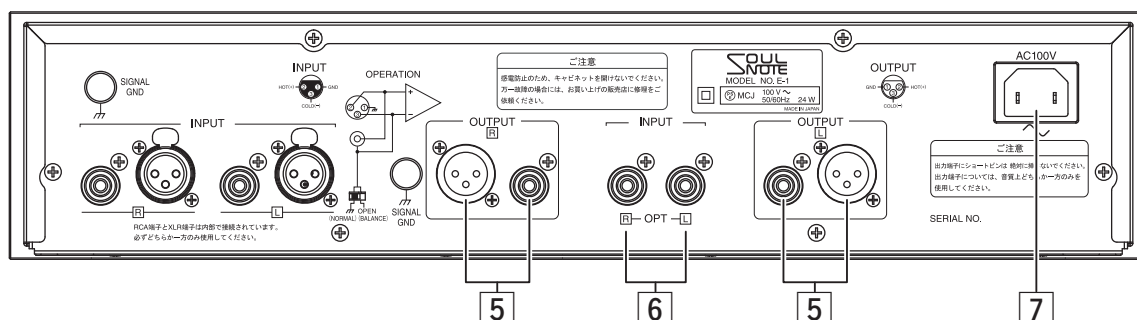
フォノアンプの動作を切り替えます。アンバランスを選択すると、RCAケーブルのGND、およびXLRのコールド（3番）が接地されます。

- \* MM時はスイッチの位置に関わらずアンバランス固定となります。
- \* 入力切り替えスイッチではありません。RCA端子とXLR端子（2番、3番）は本機内部で接続されています。
- \* RCA入力でもバランス動作は可能ですが、ノンシールド状態になるため誘導ノイズが発生する場合があります。この場合、電源ケーブルなどに触れないようにすることで、ノイズを回避できることがあります。

#### ④ アースターミナル

レコードプレーヤーのGND線を接続します。

## 後面



### 5 出力端子

アンプのライン入力端子と接続します。

#### ・アンバランス出力端子 (UNBALANCED)

アンプのアンバランスインプット端子と接続します。

#### ・バランス出力端子 (BALANCED)

アンプのバランスインプット端子と接続します。

- \* 音質上、アンバランス出力端子とバランス出力端子は同時に使用しないでください。
- \* 出力端子にショートピンは絶対に挿さないでください。

### 6 光電式カートリッジ専用入力端子 (OPT)

光電式カートリッジを接続します。

- \* LとRを逆に接続すると、音声は出力されません。また故障の原因になる場合があります。
- \* 入力端子を接続するときは、必ず電源を切った状態で接続してください。
- \* 入力端子にショートピンは絶対に挿さないでください。光電式カートリッジ専用入力端子には、電圧が発生していますので、故障の原因になります。

### 7 ACインレット (AC100V)

付属の電源ケーブルを取り付けて、AC100Vのコンセントに接続します。

※ACインレットに接点復活剤などは絶対に使用しないでください。

- \* 音質上、付属の電源ケーブルを使用してください。
- \* コンセントプラグの刃の〇〇刻印が、コンセントのアース側（穴の長い方）をなるべくように接続してください。これが逆になると、本機の実力が発揮できません。
- \* インレットは奥まで確実に差し込んでください。
- \* アース端子と筐体は接続されていません。



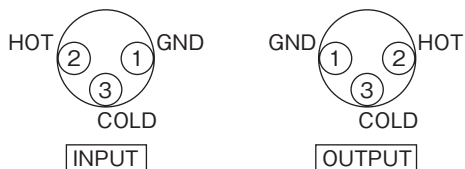
## バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクタを使用して  
います。

コネクタの接続方法は、タイプが二通りあります。

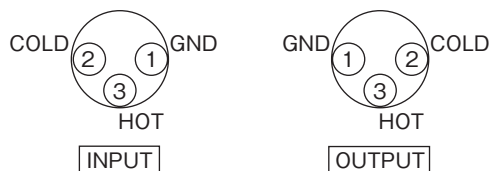
### ① ヨーロッパ方式 ※本機採用

(②ピン=HOT ③ピン=COLD)



### ② USA方式

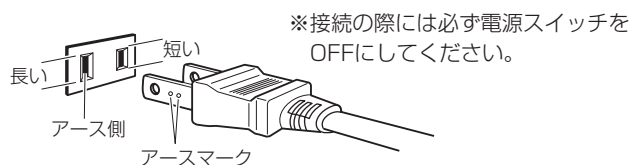
(②ピン=COLD ③ピン=HOT)



本機では、①のヨーロッパ方式を採用しています。  
XLRコネクタケーブルを使用する場合、USA方式  
を採用している機器に接続する場合、信号が逆位相  
になります。

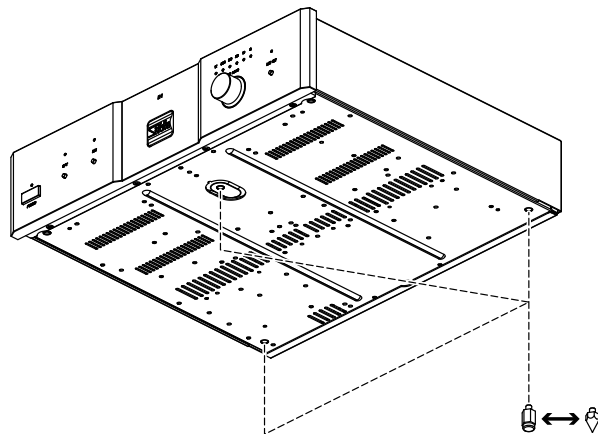
## 電源ケーブルの接続について

接続する際、電源ケーブルプラグのアースマーク（丸  
い刻印2個）がACコンセントのアース側（穴の長い方）  
になるように接続してください。極性が逆になると、  
本機の実力が十分に発揮できない場合があります。



## スパイクピンの取付けについて

付属のスパイクピンに付け替えることにより、音質  
をチューニングできます。点接地にすると、フォー  
カス、音像定位がよりシャープになります。また、  
設置する面の材質により微妙に音質をチューニング  
することができます。



### ⚠ 注意

- スパイクピンを使用する際には、けが等に十分に  
気をつけてください。
- 設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じるこ  
とがありますので、ご注意ください。

## 故障とお考えになる前に

\*音が出ない／音が歪む／ノイズがでる

- 電源は入っていますか？
- プレーヤーは接続されていますか？
- アース線は接続されていますか？
- フォノ出力以外の信号を入力していませんか？

## 保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。  
保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 本体の保証期間はご購入日より1年間です。  
保証記載事項に基づき「無料修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、取扱説明書の裏面に記載のSOULNOTEカスタマーサポートへお問い合わせください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度 **故障とお考えになる前に** をご参照の上よくお調べください。  
それでも直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、取扱説明書の裏面に記載のSOULNOTEカスタマーサポートへお問い合わせください。

### ご連絡いただきたい内容

- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| 1) 品 番    | E - 1 ver.2         |
| 2) 製 番    | セット裏面及び保証書に記載されています |
| 3) お買い上げ日 | 年 月 日               |
| 4) 故障の状況  | (できるだけ具体的に)         |
| 5) ご住所    |                     |
| 6) お名前    |                     |
| 7) 電話番号   |                     |

### 修理のお問い合わせ、修理品送付先 株式会社 SOULNOTE

〒252-0303  
神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号  
TEL 042-711-6001

## お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布で拭きしてください。汚れがひどいときは中性の食器用洗剤を5～6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れを拭きとったあと、乾いた布で拭きしてください。  
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。  
また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

## 規 格

方式.....完全バランス無帰還フォノイコライザーアンプ  
RIAA偏差.....±0.3dB  
入力感度.....MC : 0.4mV  
MM : 5mV  
OPT : 70mV  
負荷抵抗.....MC : 3 / 10 / 30 / 100 / 300 / 1kΩ  
MM : 47kΩ  
利得 (GAIN).....MC : 77dB (1kHz)  
MM : 55dB (1kHz)  
OPT : 32dB (1kHz)  
定格出力  
アンバランス出力.....1.5Vrms  
バランス出力.....3.0Vrms  
電源.....AC100V 50/60Hz  
消費電力.....24W  
最大外形寸法 ...430mm(W)×109mm(H)×409mm(D)  
質量.....9.5kg

## 音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。  
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。  
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。  
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。  
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



## 著作権について

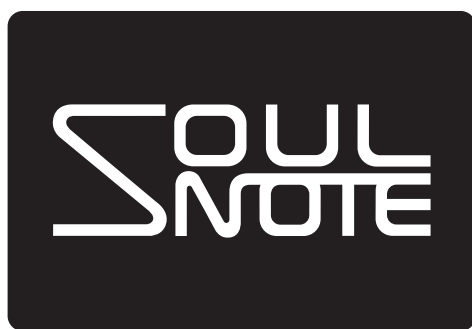
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。  
音楽の歌詞、楽曲などは著作権法によって保護されていますが、放送やCD、レコード、その他の録音物（カラオケテープ・ミュージックテープなど）も同じように著作権法により保護されています。したがって、それから録音したものを

- ・売ったり、配ったり、あるいは譲ったり、貸したりすること
- ・営利（店のBGMなど）のために使用すること

は、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、もしくはもよりの支部におたずねください。

お問い合わせ情報につきましては、日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページにてご確認ください。

<https://www.jasrac.or.jp/index.html>



## 株式会社 SOULNOTE

神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号

SOULNOTEカスタマーサポート

**042-711-6001**

**e-mail: support@kcsr.co.jp**

ご相談受付時間

9:00 ~ 17:00

(土 日 祝日を除く)